

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 長良高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和5年2月2日(木) 14:20~15:50
- 3 開催場所 長良高等学校 会議室
- 4 参加者

会長	渡辺 玲	元PTA会長
副会長	三井 栄	岐阜大学社会システム経営学環 教授
委員	有田 誠二	本校39期同窓生(欠席)
	安藤 剛	本校同窓会副会長
	梅村今日子	令和4年度 本校PTA3年学年委員長
	平岩 徹	岐阜市立東長良中学校長(欠席)
	福島 明美	本校40期同窓生(欠席)
	増田 勝美	長良東自治会連合会会長(欠席)
	山本 徳恵	令和4年度 本校PTA2年学年委員長
学校側	大坪一才恵	校長
	川瀬 隆	教頭
	辻 昌宏	教頭
	岡野 健司	教務主任
	富田 充弘	進路指導主事
	小池 雅子	生徒指導

### 5 会議の概要(協議事項)

- (1) 令和4年度 岐阜県立長良高等学校「自己評価」について
- (2) 令和4年度 岐阜県立長良高等学校 各分掌の「指導方針と重点目標」について
  - ①教務部
  - ②生徒指導部
  - ③進路指導部

### 6 意見聴取

#### (1) 新型コロナウイルスの終息に向けて

意見1: コロナ禍でも、多くの対面行事が復活してきたことは良かった。

意見2: 今年度、長良祭が復活し、対面でできたことは良かった。新型コロナによる中断で、以前の応援合戦を知らない生徒ばかりになっている。以前の応援団などを復活させるならば、大学生のOBや同窓会などに協力を依頼したらどうか。

意見3：コロナによりICTの導入が進んだ。しかし、対面に勝るものはないと思う。長良高校の生徒は基本的な学力はある。社会ではコミュニケーション能力なども必要。この指導も学校に期待したい。

#### (2) 生徒の心の悩みについて

意見1：新型コロナウイルス感染症により出席停止者が多くいたが、この中に隠れていた不登校者が、来年度以降、表に現れてくるのではないか。カウンセリングの体制はどうなっているか。

⇒ まずは担任等が話を聞き、担当者につないでいる。必要ならば、スクールカウンセラーを活用している。

意見2：スクールカウンセラーは、どの位活用されているか。

⇒ 月1回程度。緊急の場合は、スペシャルサポート事業として依頼することができる。

意見3：常駐のカウンセラーや、複数名のカウンセラーの設置を考えて欲しい。

意見4：最近、不登校の話をよく聞く。転学者への指導や対応をお願いしたい。

意見5：長良高校の生徒は、大学進学を望む気持ちが強い。不登校になったり、つまりいたりした生徒には、生徒の目線に立って対応してもらえていると思う。

意見6：一つの高校にこだわらず、違う道でもやりたいことを見つけられたのなら、そちらの道を選ぶ方法も良いのではないか。

意見7：転学をする生徒へは、親への支援もお願いしたい。生徒一人一人を見て、子どもの気持ちを考えた指導を引き続きお願いしたい。

意見8：入学時や夏休み明けなどの生活アンケートにより、ストレスを抱える生徒を発見できる。生活スタイルなどから、本人が気づいていない早期から把握できる。

#### (3) 学校の指導について

意見1：部活動を最後までやりきって大学へ見送ってくれている。文武両道がなされている。

意見2：部活動と勉強を両立できている文武両道なのが、中学生の人気になっているのではないか。

意見3：授業アンケートについて、他職員との情報共有はなされているか。

⇒ 教頭がまとめ、必要なものは情報共有している。

#### (4) 進路指導について

意見1：進路講話では、外部講師の話も良かったが、3年生の進路教員の話も良かった。

意見2：全体の取り組みや、探究学習などのカリキュラムは、良い取り組みだと思う。

意見3：偏差値ではなく、やりたいことを求めて大学を選択させて欲しい。そのためには、心に余裕がある高校1年くらいまでに、色々な大学について学び、大学を選ばせて欲しい。高校2～3年生では、自分の成績から行ける大学を選んでしまう。

意見4：オンラインで大学の講義なども見られるものもあるため、活用してみたらどうか。

意見5：全員に同じ進路指導をするのではなく、生徒の個性を尊重した指導をして欲しい。静かでも芯がある生徒なら合格するのではないか。

意見6：進路指導部の教員研修について教えて欲しい。

⇒ 小論文指導研修会や面接指導の講座を通し、教員のスキルアップを目指している。来年度も開催予定。

#### (5) その他

意見1：進路指導以外にも、保護者に対して啓発する行事などを設けて欲しい。

意見2：卒業後にもつながる様、倫理観の醸成や、本人が犯罪と知らず巻き込まれることを防ぐような指導もお願いしたい。

#### 7 会議のまとめ

- ・新型コロナウイルスの終息に向け、以前の様な対面での活動への復帰を期待。
- ・生徒の心の悩みに対し、生徒や親に寄り添った指導を継続。
- ・本校のモットーである「文武両道」、学習や部活動などの両立を確認。
- ・早い学年からの進路指導により、行ける大学ではなく、行きたい大学選びを心掛けさせる。  
また、生徒の個性を尊重した指導を行う。